

厚別川河川清掃事業
平成29年6月3日(土)

街頭啓発や厚別川清掃 白石厚別建協が地域貢献展開

白石厚別建設協会(武藤征一会長)は1日、札幌市白石区の南郷丘公園で交通安全決起大会に参加した後、街頭啓発で走行するドライバーに安全運転を促した。3日には、厚別区大谷地付近を流れる厚別川の清掃にも取り組んだ。

11年目を迎えた厚別川河川清掃には88人が参加した。白石区などが主催する交通安全決起大会とその後、街頭啓発には、会員各社から27人が参加。スピードダウンや運転中の携帯電話使用禁止などを訴える旗を持って地下鉄白石駅近くの環状通沿いに並び、道行くドライバーや歩行者に交通安全を促した。

協会設立35周年を機に始めた年1回の清掃活動は、11年目。厚別川の白石区本通21丁目北、国道12号の厚別橋、南郷通の大谷地橋、国道274号の道央自動車道高架橋付近で空き缶やビニール袋などを拾い集めた。

清掃には会員各社から29人と活動開始時から協力している少年野球チーム東川下ジャイアンツのメンバー14人、地域団体から45人の計88人が参加。終了後、少年野球チームには野球ボールを贈呈した。


